

2021年度 和泉短期大学 シラバス【専攻科】				
授業科目名	介護過程の基本		教員氏名	伊東一郎
学年	専攻科		開講学期	通年
授業形態	演習		単位数	2単位
必修・選択	専攻科		実務経験	介護福祉士 5年
テーマ	介護実践の実際に触れながら、介護福祉士が介護過程を展開するにあたっての基礎的な知識・技能を身に付ける			
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。			○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する		
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う		○
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける		
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う		
授業の概要	本講義は講義だけでなく、学生に対してグループディスカッションや発表する機会を設けながら介護過程の展開方法を基礎から学び、理解を深めことができるようにする。また、教員自身の介護現場での経験を交えながらより実践に近い授業を行い、学生自身が介護過程の展開方法の重要性を把握し、認識できるようにする。介護実践の基本、生活支援技術、こころとからだのしくみ、コミュニケーション技術、などを学ぶ中で、それらがどのように「介護過程」の展開につながっているのかを学び、最終的には、学生自身が自らの介護観に基づいた介護過程を展開できるようにする。			
授業の到達目標	<p>1.介護実践の基本、生活支援技術、こころとからだのしくみ、コミュニケーション技術、などを学ぶ中で、それらがどのように「介護過程」の展開につながっているのかを説明できる</p> <p>2.個別性の高い一人一人の利用者に寄り添った支援が行うために必要な、「アセスメント」「計画の立案」「実施」「評価」の4つのプロセスについて、その内容及びポイントを列挙できる</p> <p>3.「介護過程」とは利用者のニーズを的確に把握し計画的に介護を実践・評価することの連続であることを説明できる</p>			
テキスト	「介護過程」介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規 「介護福祉士国家試験 受験ワークブック2022年下」介護福祉士国家試験受験ワークブック編集委員会 中央法規(後期使用)			
参考書	なし			
ポートフォリオ	なし			
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする			○
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する			○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める			
	ICT(ゲーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する			
	その他: なし			
成績評価方法	区分	割合(%)	内容	
	定期試験	0	実施しない	
	授業内課題参加度出席態度等	65	授業内試験50%、授業の参加と意欲15%	
	その他	35	レポート	

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	介護過程の意義を理解する	
	授業外学習	<復習>介護過程の意義をテキストを読み、まとめる	55分
第2回	テーマ 内容	介護過程とケアマネジメントの関係性、ケアプランと個別援助計画の連動について理解する	
	授業外指示	<復習>個別援助介護計画とは何かを課題をとおしてまとめる	55分
第3回	テーマ 内容	介護過程の目的、目標を理解する	
	授業外指示	<予習>介護過程の目的、目標の意味をテキストを読み理解する	55分
第4回	テーマ 内容	ICFの視点と構成要素を理解する	
	授業外指示	<予習>テキストからICFの考え方と構成要素を整理する	55分
第5回	テーマ 内容	事例を通してアセスメントの意味について、学ぶ	
	授業外指示	<予習>テキストからアセスメントとは何かをレポートする	55分
第6回	テーマ 内容	利用者のニーズやデマンドを理解する	
	授業外指示	<復習>テキストから利用者のニーズやデマンドをまとめる	55分
第7回	テーマ 内容	ICFのシートに沿った情報収集の全体像を理解する	
	授業外指示	<予習>ICFのシートに沿った情報収集の課題に取り組む	55分
第8回	テーマ 内容	ICFのシートに沿ったフェイスートの記入方法を学ぶ	
	授業外指示	<予習>ICFのシートに沿ったフェイスートの記入方法に取り組む	55分
第9回	テーマ 内容	ICFのシートに沿った生活機能の記入方法を学ぶ	
	授業外指示	<予習>ICFのシートに沿った生活機能の課題に取り組む	55分

第10回	テーマ 内容	ICFのシートに沿った背景因子の記入方法を学ぶ	
	授業外指示	<予習>ICFのシートに沿った背景因子の課題に取り組む	55分
第11回	テーマ 内容	尊厳を支える介護の視点とは何かを理解する	
	授業外指示	<予習>テキストから尊厳を支える介護の視点の課題に取り組む	55分
第12回	テーマ 内容	尊厳を支える介護の視点からQOLを理解する	
	授業外指示	<予習>テキストから尊厳を支える介護の視点からQOLを理解する課題に取り組む	55分
第13回	テーマ 内容	介護過程の基本的知識及び技術を総括する	
	授業外指示	<復習>14回のまとめをする	55分
第14回	テーマ 内容	多職種連携に基づくチームケアとケアプラン及び個別援助計画との関係を理解する ケアカンファレンスの意義を理解する	
	授業外指示	<予習>多職種にはどのような職種があり、どのような場面で連携するかテキストをまとめる	55分
第15回	テーマ 内容	利用者主体の介護計画を理解する	
	授業外指示	<予習>利用者主体とは何かをレポートする	55分
第16回	テーマ 内容	自立支援の視点を理解する	
	授業外指示	<復習>テキストより自立支援の視点をまとめる	55分
第17回	テーマ 内容	自立支援の視点を踏まえ、「できること」を引き出すことを理解する	
	授業外指示	<予習>利用者の「できること」に着目する対応をまとめる	55分
第18回	テーマ 内容	アセスメントから情報分析する過程を理解する	
	授業外指示	<予習>事例から情報を分析し、統合化することの意味をまとめる	55分
第19回	テーマ 内容	情報分析から生活課題を導き出し、生活課題を明確化することを学ぶ	

第19回	授業外指示	<予習>情報を分析し、統合化することの意味をまとめる	55分
第20回	テーマ内容	実現可能な目標の設定を理解する	
	授業外指示	<予習>テキストより目標の設定の優先順位をまとめる	55分
第21回	テーマ内容	実現可能な具体的援助方法を理解する	
	授業外指示	<予習>テキストより実現可能な具体的援助方法をまとめる	55分
第22回	テーマ内容	実施から評価の方法を理解する	
	授業外指示	<予習>実施した介護内容の書き方をまとめる	55分
第23回	テーマ内容	評価から修正を理解する	
	授業外指示	<予習>評価の方法を事例を通して、まとめる	55分
第24回	テーマ内容	評価から修正を理解する	
	授業外指示	<予習>介護過程展開図の課題に取り組む	55分
第25回	テーマ内容	介護過程の記録に関する取り扱いの理解をする	
	授業外指示	<予習>介護過程の記録に関する取り扱いの課題に取り組む	55分
第26回	テーマ内容	自作の介護計画を学生同士でカンファレンスする	
	授業外指示	<予習>カンファレンスの意義について、課題に取り組む	55分

課題に対するフィードバックの方法

提出された課題は、次回授業時、口頭やプリントにてフィードバックを行う